

学校再開に向けた、平方小学校の取組

I トイレをピカピカにしました！



子供たちの使う便器や床、壁、窓、流しの清掃に取り組みました。

II バスケットボールゴールを移動しました。



校庭を広く使うことができるようにしました。
今年度は、屋外の活動もソーシャル・ディスタンスを意識して取り組みます。

Ⅲ ソーシャル・ディスタンスに気を付けることができるよう、 掲示を工夫しました。



手洗い場を1つおきに使うようにしたり、子供の待機場所の表示を工夫しました。
子供の待機場所は、写真のように足跡で表示をしたり、ビニールテープで位置を示したりして、ソーシャル・ディスタンスを意識できるよう工夫をしました。

Ⅳ 手洗い場には、液体せっけんを設置しました。



Ⅴ 手指消毒用アルコールを各教室に配備しました。

流水と石けんによるこまめな手洗いが
とても大切です。

手指のアルコール消毒は、必要に応じて
行います。石けんやアルコールに過敏
に反応したり、手荒れの心配があったり
するような場合は、流水でしっかり洗
います。



VI 保健室の待機場所を工夫しました。

熱があったり体調が思わしくない児童と、擦り傷などのけがで来室する児童の待機場所を分けました。



VI 非接触型体温計を配備しました。



まず、保健室に1台配備しました。
今後、各学年に1台ずつ配備する予定です。
(6月上旬の予定です。)

VII 校内の掲示物を工夫しました。



VIII 子供たちの触れる場所を消毒しました。

階段の手すりや、教室の机、ドアノブ、棚などを消毒しました。トイレや手洗い場の蛇口の消毒もしました。(写真を撮りそびれました…)

学校再開に向けて、どのように教育活動を進めていくべきかを話し合いました。手洗い場等の清掃には調理員も参加し、「新しい学校生活の様式」を考えながら、職員一同一丸となって取り組んでまいります。